学習情報紙１１月号

東部いれこみ情報

NO.２６６　２０２３年（令和５年）１１月１日

発行　東部地域振興課

住所　〒７２１－０９１５　福山市伊勢丘６－６－１

電話　０８４－９４０－２５７４　　FAX ０８４－９４７－５６５８

1. 遊歩一景
今回は　日吉台半田池　（日吉台学区）
学区のお宝　健康づくりロード　半田池　池畔遊歩道
記事
　日吉台小学校西側の団地沿いの丘陵地に半田池があります。半田池は１９９８年７月に竣工した洪水調節池で手城川流域の洪水・浸水などの被害を軽減する役割を持ち，南北170m，東西約70mに広がっています。
　２０１３年度に地域のボランティアグループ・日吉台団地お役にたち隊（世話人＝萩原健二さん）の１４名が半年かけて重機やカマ，ノコを使い雑木を取り除き，池の東側に小道を作り，池の西側にあった農道と繋ぎ池畔遊歩道を整備しました。
　遊歩道には，手作りの木のベンチの設置や桜の植樹，バラ花壇等の整備を行い，四季折々の花を楽しめる「健康づくりロード」として親しまれています。池の畔にあるコンテナを開くと，遊歩道が完成するまでの過程が分かるようになっています。また，防災倉庫も併設されており，地域住民の安全と健康促進の役割を担う大切な宝ものです。
2. 人権問題講演会
	1. テーマ 親切の極意『無関心の壁を打ち破れ！』
	 ～サッカーワールドカップと被災地支援～
	2. 講師 ちょんまげ隊長 ツンさん（角田寛和さん）
	3. 日時 １２月９日　土曜日
	 開演　１４時　（開場１３時３０分）
	 終了　１５時３０分
	4. 会場 東部市民センターホール（福山市伊勢丘６－６－１）
	5. 内容 サッカーワールドカップでの清掃活動や被災地支援の取組について
	6. 参加費 無料
	7. 定員 １００人（要事前申込）
	8. 講師 プロフィール
	 カタール・W杯FIFAファンリーダーとして東アジアでただ一人カタールに招待され，現地から情報発信。2011年東日本大震災以降サッカーのネットワークで支援を継続。災害を風化させない講演は全世界で500回以上。W杯に3回，被災地の子どもを招待。エチオピア・ネパール貧困支援などの活動の場は世界。ちょんまげ甲冑で14年間活動。
	9. 主催・申込先　東部地域振興課
	電話 ０８４－９４０－２５７４
	FAX ０８４－９４７－５６５８
3. 桜坂ギャラリー企画展のお知らせ
	1. テーマ オレンジリボン・児童虐待防止キャンペーン
	なくそう！子どもの虐待
	2. 期間 １１月１日（水曜日）から１１月３０日（木曜日）
	3. 場所 東部市民センター２階　ロビー
4. “地域をつなぐまちづくり”紹介　**引野学区の住民学習でパネル展示**
	1. 記事
	　引野学区の人権文化を高める会は，今年も引野交流館でパネル展を１０月１７日から１０月２０日の５日間「戦争の悲惨さを伝える写真展・Ⅳ」と題して開催しました。期間中は多くの住民の方に，啓発パネルを見て，平和の大切さを知っていただきました。
	　また，引野小学校の児童も学年ごとに交流館に来館して，引野交流館の館長から啓発パネルについての説明を受けました。
	　子どもたちは，啓発パネルを見ながら，日本が戦争をしたことは知っていたが，住んでいる福山が空襲にあい福山城を含めた地域一帯が焼け野原になったことや，「ウサギの島」として知られている竹原の「大久野島」に毒ガス製造工場があったことなど，知らなかったことも沢山あり熱心にメモを取りながら学習していました。
	　今回で４回目になったパネル展も，２階の大会議室と図書室に外の倉庫から展示用の大きなパネルを運んだりするなど準備から，展示終了後の片づけまで地域の方の協力により開催ができました。昨年よりも地域の方の協力者が増え，効率よく準備等ができてとてもよかったです。
5. 銀河学院高校生が積極的に地域の方々と関わっています
	1. 記事
	　銀河学院高校生が，高齢者世帯の粗大ごみを集積所に運ぶボランティア活動を行いました。これは，卒業を迎える3年生が地域の清掃活動を続けていることを知った市社会福祉協議会から話があり実現したもので，他にも，秋祭りにみこしのかつぎ手の役割を担いました。
	　地域との交流は，44年前の開校時から続けているそうです。女子校だった当時から，学校行事の針供養に地域の方々をお招きし，神事の後に行われる直会（なおらい）という会食の場で，学校と地域との交流を深めてきました。
	　ここ数年はコロナ禍で来校していただくことができませんでしたが，交流を途絶えさせないため，針供養を楽しみにしていた方々にお菓子を配ったそうです。
	2. **少しずつ広がる地域との交流**昨年12月の清掃活動で，地域に声をかけたところ，大勢の参加がありました。生徒会長の延明快（えんみょうかい）さんは，「粗大ごみは，高齢者が運ぶのは難しい大きさと量だった。高齢社会や一人ぐらしの課題を痛感したので，ぜひ継続していきたい。また，生活道路が落ち葉ですべりやすいので，清掃をしたい。」と話してくれました。
6. 東部管内イベント・講座情報
	1. 野々浜交流館からのお知らせ
		1. ネイチャーゲーム自然教室
			1. 日時　１１月１１日　土曜日　１０時から１２時まで
			2. 講師　小笠原康成さん
			 （広島シェアリングネイチャー協会理事・
			 　福山シェアリングネイチャーの会運営委員長）
			3. 対象　小学生
			4. 定員　１５人
			5. 材料費　１００円
			6. 申し込み・問い合わせ先　野々浜交流館　084-943-9412
	2. 野々浜学区・大津野学区協働事業のお知らせ
		1. 東部ヒューマンカレッジ映画上映会
			1. 題名　ぼけますから，よろしくお願いします。～おかえりお母さん～
			2. 日時　１１月１９日　日曜日
			 開場　8時30分
			 開演　9時
			3. 会場　野々浜小学校体育館
			4. 定員はありませんが，申し込みが必要です
			5. 申し込み・問い合わせ先
				1. 野々浜交流館　084-943-9412
				2. 大門交流館　　084-943-4252
	3. 日吉台交流館からのお知らせ
		1. 歴史講座
			1. テーマ　大河ドラマ「どうする家康」に見るウソホント！
			2. 日時　　１１月２２日　水曜日　１０時～１１時３０分
			3. 講師　　寺田正治さん（NHK文化センター広島教室講師）
			4. 会場・申し込み・問い合わせ先　日吉台交流館　084-943-4054
	4. 幕山交流館からのお知らせ
		1. 防災講座
			1. テーマ　もしもの災害に備えて
			 　～防災のお話とパラコードブレスレット作り～
			2. 日時　　１１月２９日　水曜日　１０時から１１時３０分まで
			3. 講師　　福山市防災リーダー
			4. 定員　　１５人
			5. 材料費　４００円
			6. 会場・申し込み・問い合わせ先　幕山交流館　084-947-0095
	5. 春日コミュニティ館からのお知らせ
		1. 連続２回講座
			1. テーマ　発達障害について知ろう
			2. 内容　　発達障がいについて理解を深め，困っていることを一緒に考えます。
			3. 講師　　福井一仁さん（自由館代表／遊心工房所長）
			4. 各回のテーマと日時
				1. １回目

テーマ　幼児期，児童期の関わり方について

日時　　１２月９日　土曜日　１４時から１５時３０分まで

* + - * 1. ２回目

テーマ　おとなの発達障がいについて

日時 １月2７日　土曜日　１４時から１５時３０分まで

* + - 1. 会場・申し込み・問い合わせ先
			春日コミュニティ館
			電話　084-943-2531
	1. 東部図書館からのお知らせ
		1. 展示「音を楽しむ　～ドレミ展覧会～」
			1. 期間　１１月２２日　水曜日から１２月１８日　月曜日まで
			2. 場所　東部図書館　1階フロアー
		2. サロンコンサート
			1. 内容　大正琴の演奏
			2. 出演　アンサンブルコスモス
			3. 日時　１１月２８日　火曜日　１４時から１４時３０分まで
			4. 場所　東部図書館　2階集会室
		3. あかちゃんといっしょのおはなし会
			1. 内容　絵本の読み聞かせ，紙芝居，手あそびなど
			2. 日時　１１月１０日　金曜日・１７日　金曜日
			 　 １１時から１１時２０分まで
			3. 場所　東部図書館　2階集会室
		4. ①②③の申し込み・問い合わせ先　東部図書館 084-940-2575
1. 特集「人権・多様性社会について考える」その８
	1. **映画「みんなの学校」 に学ぶ**　2015年に公開された映画「みんなの学校」は，大阪市に実在する市立青空小学校の1年間を追ったドキュメンタリー映画で，現在も各地で地域上映されています。
	　作品を通して，障がいがある子も友だちづくりが苦手な子も，様々な生活環境に置かれている子も，みんなの居場所であることが「地域の学校」の役割であり，地域もそうありたいと学びました。
	2. **お互いを受け入れ合うこと**どの子も，周囲の人と関係する機会の中で，泣き笑いしながら「人を大切にする力」や「自分の考えを持つ力」，「自分を表現する力」や「チャレンジする力」を育てているそうです。
	　これらの力が育つことで，やがてお互いを受け入れ合う人間関係が作れるのでしょう。
	3. **ふくやま人権大学で「多様性」の講座をします**　今年度のふくやま人権大学は，「あなたのそれもあり わたしのこれもあり　～多様性は力になる～」と題して開催。受講受付中です。
		1. 日時
			1. 第１回　１１月１８日　土曜日
			2. 第２回　１１月２５日　土曜日
			3. いずれも10時から11時30分
		2. 場所　福山平成大学
		3. 講師　上村 崇 さん（福山平成大学福祉健康学部教授）
		4. 詳しくは各地域振興課にお尋ねください。

		「東部いれこみ情報」では，「人権・多様性社会」について特集記事を連載します。考え合う機会としてお読みいただけましたら幸いです。
2. 講演会報告　端材から見えてくる持続可能なものづくり～SDGｓな企業のあり方～
　９月３０日に東部市民センターでSDGｓについて考える講演会を開催しました。講師は，廃材を利用した染織製品の製作・提案などを行っている新里カオリさんにお願いし，地域資源や環境を大切にしたものづくり，暮らし方についてお話していただきました。
　新里さんは学生時代に大量生産，大量廃棄される衣料品に疑問を抱き，いつか自然循環型のものづくりをしたいと考えていた中で，尾道市向島に出会い，東京から移住されました。
　会社では，農家や家具屋から出る木っ端，鉄鋼所から出る鉄粉など，ごみとして捨てられていた物を染色の材料「資源」として捉え直して活用されています。
　「ごみかどうか，別のことに使えるのではないかと考えるのが楽しい。SDGｓは『やらなければならない』と考えるより，『続けるのを楽しむ』ことが大切だ。」と話されていました。
　参加者からは，「地域の資源を見直したい」「物を簡単に使い捨てにしない」「日常でできることがたくさんあるように気付かされた」などの感想がありました。
3. コラム　桜のささやき
　11月は，こども家庭庁が「オレンジリボン・児童虐待防止キャンペーン」月間と定め，家庭や学校，地域などの社会全体が児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう広報や啓発活動に取り組んでいます。（２０２２年度までは厚生労働省が児童虐待防止推進月間として実施）
　この運動は，子ども虐待防止のシンボルマークとしてオレンジリボンを広めることで，虐待をなくすことを呼びかける市民運動です。オレンジ色は子どもたちの明るい未来を表しています。
「あなたしか　気づいてないかも　そのサイン」が今年の標語です。
　先日，地域別住民学習会で児童虐待を取りあげたＤＶＤを観ました。主人公のアパートの隣室の子どもが虐待を受けており，通報するかどうか迷うが，勇気をもって通報し，子どもは救われるという内容でした。まさに，今年の標語にあるように，自分しか知らないサインを見逃さず，通報することが大切だと思いました。
　東部市民センターでも「なくそう！子どもの虐待」の展示をします。ぜひお立ち寄りください。

以上